

れい わ ねん ど
令和4年度

ぶん か げいじゆつ こ ども いく せい すい しん じ ぎょう じゆんかい こう えん じ ぎょう
文化芸術による子供育成推進事業 — 巡回公演事業 —

きょう と しつ ない がっ そう だん
京都フィルハーモニー室内合奏団

しょう がく せい

小学生のためのクラシックコンサート

ゆめ

夢いっばいコンサート



ぶん か げいじゆつ こ ども いく せい すい しん じ ぎょう じゆんかい こう えん じ ぎょう
「文化芸術による子供育成推進事業 — 巡回公演事業 —」

わ くに いちりゅう ぶん か げいじゆつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこうなど こうえん こども すぐ ぶたい
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台
げいじゆつ かんしょう きかい え こども はっそうりょく のうりょく いくせい
芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、
しょうらい げいじゆつ か いくせい こくみん げいじゆつかんしょうのうりょく こうじょう もくてき
将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

じぜん こども じつえん し どうまた かんしょうし どう おこな じつえん
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、
こども さんか
できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

かんげんがく きょうと しつないがっそうだん
管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団

うた こうどの ゆ き な
歌：講殿 由紀奈

プログラム



「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」

…………… ロッシーニ

楽器の紹介



ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章

…………… ヴィヴァルディ



ずいずいずっころばし（木管五重奏+打楽器）

…………… 童謡



人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌）

…………… オッフェンバック



「アルルの女」より メヌエット、ファランドール

…………… ビゼー

きゅう けい ぶん
休憩（15分）

オーケストラと共演しよう！

こう か ばんそう うた
校歌をオーケストラ伴奏で歌おう



ポストホルン・ギャロップ…………… ケーニツヒ



こうきょう し ま ほうつか で し つき
交響詩「魔法使いの弟子」（ナレーション付）…………… デュカス

きょく もく かい せつ 曲 目 解 説

♪ 「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」 / ロッシーニ

スイスの英雄ウィリアム・テルは悪代官に捕まりつつも、息子の頭の上のリンゴを見事矢で打ち抜き、身の潔白を晴らす物語です。当時ロッシーニはベートーヴェンより人気がある作曲家でした。この「スイス軍の行進」は特に有名で、コマーシャルなどにもよく使われています。

楽器の紹介

オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。

♪ ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章 / ヴィヴァルディ

バロック時代の巨匠ヴィヴァルディが孤児院の女学生のために書いた協奏曲です。この曲にはソネット（詩）が添えられていて、一種の描写音楽になっています。春が来て小鳥が鳴き、嵐もやって来ます。

♪ ずいずいずっころばし（木管五重奏+打楽器） / 童謡

日本に古くから伝わっている子どもの遊び歌を木管五重奏等管楽器と打楽器のみに編曲して演奏します。各楽器の音色の違いを聴き分けましょう。

♪ 人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より（歌） / オッフェンバック

オペラ、オペレッタの作曲家としてフランスで人気を博したオッフェンバックの楽しい曲です。題名の通り人形の真似をして歌います。途中で面白いことが起こります。

♪ 「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール / ビゼー

オペラ「カルメン」の作曲で有名なビゼーの付随音楽です。特にメヌエットが有名です。またファランドールではフランスの民謡が使用されています。

♪ ポストホルン・ギャロップ / ケーニッヒ

ポストホルンとは昔、郵便が来たことを伝えるための郵便配達の人にならした楽器です。そしてもう一つの楽器は？楽器？聴いてみてのお楽しみです。

♪ 交響詩「魔法使いの弟子」（ナレーション付） / デュカス

魔法使いが留守の間に、弟子が習いたての魔法を使ってホウキに風呂の水を汲みに行かせますが、止めかたがわからず水が溢れてしまいます。そこへ魔法使いが帰ってくる、という話を音楽にしています。京フィルオリジナルの絵本を映写しながら聴きましょう。

演奏者紹介

講 殿 由紀奈 (ソプラノ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻を首席で卒業。同大学院修士課程声楽専攻を首席で修了。在学中より有志オーケストラと共演を重ね、第156回定期演奏会では学内オーディションで選抜され、ソプラノソロとして出演。卒業時に京都市長賞、京都音楽協会賞を、修了時に大学院市長賞を受賞。その後渡独し、ミュンヘンにて声楽をEvgenia Grekova氏、リート解釈をDonald Sulzen氏、Fritz Schwinghammer氏のもとで学ぶ。第7回横浜国際音楽コンクール大学生の部第2位。第71回全日本学生音楽コンクール声楽部門大学の部大阪大会奨励賞。オペラでは、《フィガロの結婚》スザンナ役、《コジ・ファン・トゥッテ》デスピーナ役、《魔笛》パミーナ役、《ラ・ボエーム》ムゼッタ役、《不思議の国のアリス》アリス役で出演。これまでに声楽を、古河正枝、久能有希子、木川田温子、日紫喜恵美、Evgenia Grekova各氏に師事。平成27年度青山財団奨学生。日本ドイツリート協会会員。



京都フィルハーモニー室内合奏団 (演奏)

1972年に結成。本年創立51年を迎える。一人一人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子どものためのクラシック入門コンサート等を主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭等に多数出演している。「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、方言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的におこない、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。また創立以来、活動の柱としている学校音楽鑑賞会では延べ3,000校、190万人以上の子どもたちに楽しい音楽を届け続けている。京都市のパートナーシップ事業とタイアップするなど、積極的に聴衆の育成拡大に力を注いでいる。2000年に特定非営利活動法人(NPO)となる。

平成2年度 藤堂音楽賞受賞。

2002年10月イタリアツアーで好評を博す。

平成14年度 京都新聞大賞文化芸術賞受賞。

2015年度 第3回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞。

平成28年度 佐川吉男音楽奨励賞受賞。

2006年から社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。

2020年4月よりミュージックパートナーとして柳澤寿男氏が就任。

●京フィル●

▶ ホームページ

<http://www.kyophil.com>

▶ メール

office@kyophil.com

知ってますか?

10月1日は

「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。